

JBCCホールディングス、「みんかぶアワード 2025」に選出 今後が特に期待される注目銘柄として、昨年到现在2年連続

ITサービス業のJBCCホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、社長：東上 征司、以下JBCCホールディングス）は、国内最大級の金融・資産形成情報メディア「MINKABU（みんかぶ）」が発表した「みんかぶアワード 2025（2026年発表版）」において、東証プライムの受賞銘柄35社の一つに選出されました。JBCCホールディングスのみんかぶアワード受賞は、昨年到现在2年連続となります。



当社グループは、クラウド、セキュリティ、超高速開発を中心とした注力事業のさらなる成長と、生成AIを次の成長機会と捉えた戦略的な投資推進により、引き続き企業価値の向上を図り、株主・投資家の皆様のご期待に応えるべく取り組んでまいります。

■ 「みんかぶアワード 2025」※

みんかぶアワードは、国内最大級の金融・資産形成情報メディア「みんかぶ」が年に一度、3,800以上ある上場銘柄から規模や業種を問わず、今後が特に期待される銘柄を選定・表彰する制度です。新NISAの普及にともない投資への関心が急速に高まるなか、日々膨大な市場データを発信するメディアならではの独自視点で評価・選定。投資家のみなさまの銘柄選びを強力にサポートし、国内市場の活性化に貢献することを目指します。

■ 具体的な選定基準 ※

- 国内上場企業のデータから、2025年12月末時点で経常増益期数の多い銘柄、ROEが10%以上かつ連続増益の銘柄、みんかぶにおける注目度（トラフィック）が前年に比べて大幅に上昇した銘柄を抽出し、(1)これらのうち2つ以上の条件を満たす銘柄、(2)経常増益期数の多い銘柄かつ注目度が上がった銘柄、(3)ROEの上昇期数が多い銘柄かつ注目度が上がった銘柄に区分。
- 時価総額の規模に応じて設定したそれぞれのカテゴリーから(1)～(3)の区分ごとに銘柄を選定。

※出所：「みんかぶアワード 2025」公式サイト：<https://minkabu.jp/awards/2025>

■ JBCCホールディングス [東証プライム 情報・通信業 9889] <https://www.jbcchd.co.jp/>

JBCCホールディングスは、お客様のDX・AXを実現するITサービス企業。マルチクラウド環境に対応したクラウド・セキュリティサービスと、基幹システムの超高速開発を特長としています。AIを前提としたサービスモデルのもと、最新のテクノロジーを活用し、お客様の変革を構想から実装、現場定着まで一貫して伴走します。

【業績の状況】

2026年3月期は、売上高76,019百万円（前期比8.8%増）、営業利益7,308百万円（同18.7%増）と4期連続の増収増益、5期連続の最高益を達成し、年間配当は1株当たり42円で5期連続の増配となりました。2026年1月30日には中期経営計画最終年度の売上高目標を上方修正し、2027年3月期は売上高79,500百万円（同4.6%増）、営業利益8,745百万円（同19.7%増）と5期連続の増収増益、6期連続の最高益を見込みます。年間配当は1株当たり50円（配当性向50%超）を予定し、6期連続の増配となる見通しです。（業績予想は2026年5月13日公表）

※最新のIR情報はこちらからご覧ください <https://www.jbcchd.co.jp/ir/>

<本件に関するお問い合わせ>

JBCCホールディングス株式会社 広報 長谷川 Tel:03-6262-3233 E-mail: jb_info@jbcc.co.jp